

1. 総合戦略策定の背景

- 日本創成会議・人口減少問題検討分科会の推計による「消滅可能性都市」では、本町も消滅可能性都市のひとつ(20~39歳の女性人口の予想減少率:2010年から30年間で58.1%。)
- 国では人口減少・地域経済縮小を克服するため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。「地方創生には、地方で「ひと」をつくり、その「ひと」が「しごと」をつくり、「まち」をつくる必要がある」とされ、以下が基本目標に定められた。
 - ① 地方における安定した雇用を創出する
 - ② 地方への新しいひとの流れをつくる
 - ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する



- これを踏まえ、本町も自立的・持続可能なまちづくりを進めるため、まち・ひと・しごと創生法に基づき、総合戦略を策定する。

2. 策定の基本方針

- 「住みたいまち、住み続けたいまち」をめざし、まちづくりの主役である住民や産官学等、多様な主体の意見を踏まえて、戦略的にまちづくりを進めるための計画を策定。
- 計画期間は平成27年から平成31年までの5年間。
- 重要業績評価指標(KPI)とPDCAサイクルによって評価・改善を図る。

3. 将来像

ト カ イ
ナ
カ ナ ン で暮らそう

~子どものびのび みんないきいき~

●河南町の魅力:

- ① 大都市近郊でありながら、自然の豊かさを享受できる暮らしやすさ。
 - ② 次代を担う子どもたちを産み、育てやすい環境。
 - ③ 高齢者や障がい者を含め、すべての人が安全で安心して暮らせる環境。
- これらの魅力を一層強化するとともに、積極的に発信することで、定着人口及び交流人口を増加し、地域活性化を図る。

4. 施策の方向性

(1) 「子ども のびのび」河南町の実現

- ① 子育て環境 大阪府内No.1のまちづくり
- ② 安心して結婚・子育てができる環境の整備

(2) 「元気 もりもり」河南町の実現

- ① 地域資源を活用した特色あるまちの魅力づくり
- ② 産官学等との連携による持続可能なまちの元気づくり

(3) 「笑顔 いきいき」河南町の実現

- ① 人々がつながり、多様な世代が交流・活躍できる地域づくり
- ② 住み続けたいと思える安全・安心・安住のまちづくり

(4) 「都会 きらきら」河南町の実現

- ① 大都市近郊の利便性と快適な都市整備基盤を備えたまちづくり
- ② 人口減社会に対応する効率的・機能的なまちづくり

(5) 「田舎 わくわく」河南町の実現

- ① 自然の豊かさを実感し、訪れてよかった・住んでみたいと思えるまちづくり

(6) 「ときどき 発信」河南町の実現

- ① 河南町の魅力を絶えず発信し、世界とつながるまちづくり